

2025年度 医療プロフェッショナリズム ダイバーシティ推進センター関連授業 全日程

学年	回	月	日	曜日	時限	形式	講義内容	到達目標	キーワード	担当者
<b>医療プロフェッショナリズムⅢ</b>										
4年生	6	5月	16日	金	3	講義	ダイバーシティに対応できる医療	・性別違和(性同一障害)について説明できる。 ・性別違和(性同一障害)における医療の対応を概説できる。	偏見、差別、性別違和(性同一障害)	青木 昭子(新生病院、東京医科大学八王子医療センター リウマチ性疾患治療センター) 松尾 かずな(名古屋大学泌尿器科) 原田 芳巳(ダイバーシティ推進センター)
4年生	7	5月	16日	金	4	講義	ダイバーシティに対応できる医療	・性別違和(性同一障害)について説明できる。 ・性別違和(性同一障害)における医療の対応を概説できる。	偏見、差別、性別違和(性同一障害)	青木 昭子(新生病院、東京医科大学八王子医療センター リウマチ性疾患治療センター) 松尾 かずな(名古屋大学泌尿器科) 原田 芳巳(ダイバーシティ推進センター)
4年生	3	5月	30日	金	3	講義	医学生のためのキャリアデザイン入門	・将来のキャリアについて様々な選択肢があることを理解できる。 ・将来のキャリアの選択において社会的リソースの活用を想起できる。 ・医師のキャリアの多様性について理解できる。 ・自分自身のワークライフバランスを踏まえて、目標やその達成プランを描くことができる。	キャリアデザイン、ワークライフバランス、ダイバーシティ	蓮沼 直子(広島大学医学部附属医学教育センター) 林 由起子(ダイバーシティ推進センター) 小田切 優子(ダイバーシティ推進センター)
4年生	4	5月	30日	金	4	SGD	医学生のためのキャリアデザイン入門	・将来のキャリアについて様々な選択肢があることを理解できる。 ・将来のキャリアの選択において社会的リソースの活用を想起できる。 ・医師のキャリアの多様性について理解できる。 ・自分自身のワークライフバランスを踏まえて、目標やその達成プランを描くことができる。	キャリアデザイン、ワークライフバランス、ダイバーシティ	蓮沼 直子(広島大学医学部附属医学教育センター) 林 由起子(ダイバーシティ推進センター) 小田切 優子(ダイバーシティ推進センター)
4年生	10	6月	3日	火	2	講義 SGD	重度障がい者が「地域で生きる」とは	・重度障がい者が「地域で生きる姿」を感じ取ることができる。 ・身体障がい以外にも社会的障壁が存在することを理解することができる。 ・在宅生活を支える多くの方々の存在を理解することができる。	重度障がい者、在宅生活、介助者、医療的ケア、社会的障壁	小田 瞳(NPO法人境を超えて 理事) 原田 芳巳(ダイバーシティ推進センター) 小田切 優子(ダイバーシティ推進センター)
<b>医療プロフェッショナリズムⅡ</b>										
3年生	4	6月	2日	月	4	講義	先輩医師に学ぶ—将来の自分のキャリアについて考えよう	・自分の将来の医師像について考えることができる。 ・キャリア形成のために必要な学習や行動についてその例を知り概説できる。	キャリアデザイン、キャリアアンカー、キャリアビジョン、ワークライフバランス	宮澤 啓介(学長) 伊藤 美智子(医学科生化学分野主任教授)
<b>医療プロフェッショナリズムⅠ</b>										
2年生	4	9月	30日	火	2	講義	ジェンダー視点を身につける ※看護学科合同	つくられた男らしさ／女らしさや性別二元制に対して問題意識をもち、ジェンダーの諸問題を個人の尊厳という観点から考えることができる。	ジェンダー概念、近代的身体、医学的言説の功罪、個人の尊厳、ダイバーシティ社会	弓削 尚子(早稲田大学法学部、早稲田大学ジェンダー研究所)
2年生	5	10月	7日	火	1	講義	自分のキャリアについて考える	医師としてのキャリアプランを考えることができる。	キャリアパス、キャリアプラン、キャリアデザイン、医学研究、医学教育、医療行政	西 洋孝(ダイバーシティ推進センター)
2年生	9	10月	21日	火	1	講義	多様性ダイバーシティに対応できる医療 ※看護学科合同	・性差、性的マイノリティーの存在を知り、共感的態度がとれる。 ・LGBT・SOGiIについて概説できる。	性差別、性的マイノリティー、共感、偏見、差別	星野 慎二(NPO SHIP虹色キャビン) 青木 昭子(新生病院、東京医科大学八王子医療センター リウマチ性疾患治療センター)
2年生	10	10月	21日	火	2	SGD				